

国際基督教大学大学院
アーツ・サイエンス研究科

博士前期課程・博士後期課程

2026 年度 学生募集要項

東日本大震災、平成 28 年熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年北海道胆振地方東部地震、令和元年台風 15 号および台風 19 号、令和 6 年能登半島地震に係る災害救助法適用地域において被災した方については、出願書類や検定料、入学金、授業料等の特別措置を実施いたします。

本学ウェブサイトをご参照の上、該当する場合は所定の手続きをおとりください。

目 次

Contents

I. 2026 年度大学院学生募集	2
II. 教育方針(3つのポリシー)	3
III. 大学院について	5
IV. 入学選考日程(博士前期課程・博士後期課程共通)	7
V. 出願手続の流れ(博士前期課程・博士後期課程共通)	8
VI. 募集要項	13
A. 博士前期課程 本科学生	13
1. 出願資格	13
2. 出願手続について	14
3. 出願書類	14
4. 入学手続	18
5. 聴講生	18
6. IB Teacher Advanced Certification Program	19
(i) 出願資格	19
(ii) 出願手続について	19
(iii) 出願書類	19
(iv) 入学手続	23
B. 博士後期課程 本科学生	24
1. 出願資格	24
2. 出願手続について	25
3. 出願書類	25
4. 入学手続	29
C. 博士前期課程 研究生	30
1. 入学選考方法および日程	30
2. 出願手続について	30
3. 出願書類	30
4. 入学手続	33
D. 共通事項	34
1. 出願書類についての補足説明	34
2. 検定料の払込方法について	35
3. 英語能力試験 (TOEIC) Official Score の請求方法について	35
4. 外国籍の方の出願について	36
5. 学費	38
6. 日本政府(文部科学省)奨学金留学生へ	38
7. 受験時の合理的配慮について	38
8. 奨学金制度(本科学生対象)	39

I. 2026 年度大学院学生募集

1. 本科学学生

本大学院に本科学学生として所定の年限在学し、所定の単位を修得し、学位候補資格取得後、所定の研究指導を受け学位論文審査および最終試験に合格したものには、別に定められた本大学学位規程によって次のとおり学位を授与する。

研究科	課 程	在籍種別	専 攻	募集人員	専修分野	学 位
アーツ・サイエンス研究科	博 士 前 期	本科学学生/ 研究生	心理・教育学専攻	28 名	教育学	修士(教育学)
					心理学	
					言語教育	
			公共政策・社会研究 専攻	30 名	政治・国際研究	修士(行政学)または 修士(国際関係学)
					社会文化分析	修士(社会文化分析)
					メディアと言語	修士(メディアと言語)
					公共経済学	修士(公共経済学)
					平和研究	修士(平和研究)
			比較文化専攻	17 名	日本文化研究	修士(比較文化)
					超学域文化研究	
			理学専攻	9 名	数学・情報科学	修士(理学)
					物質科学	
					生命科学	
	博 士 後 期	本科学学生	アーツ・サイエンス 専攻	20 名		博士(学術)

《志望専攻・専修分野について》

博士前期課程を志望の場合、志望する専攻・専修分野を出願時に選択する必要があるため、事前に各専攻・専修に所属する教員の研究分野、開講科目、授与学位名をよく確認すること。特に大学院では教員による研究指導が重要となるため、志望専攻・専修の検討にあたっては、自身の興味に近い分野の教員に事前に連絡をとり相談することを勧めている。

《理学専攻への出願に際しての注意》

理学専攻に入学を希望する場合には、本学オープンキャンパスなどの機会を利用し、入学後の研究・実験環境を確認するため、本学の施設・設備を見学することを勧めている。なお、出願に際しては、事前に研究内容等について本学関係教員とよく相談し、入学後に研究指導を受けられる可能性があるかどうかを確認することが望ましい。関係教員への問い合わせは、教員のメールアドレスまたは大学院事務グループ(gs-adm@icu.ac.jp)へメールで連絡のこと。

2. 研究生

すでに修士の学位を取得している者、またはこれに準ずる者で、本大学院の研究科において特定の授業科目を履修し、または研究指導を受けることを希望する者を研究生という。(P.30 参照)

II. 教育方針(3つのポリシー)

1. 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

《博士前期課程》

博士前期課程では、学部における一般的並びに専門的教養の基礎の上に学術および応用を教授研究し、専攻で定める教育研究上の目的を踏まえた上で以下のような能力を身につけ、所定の教育課程を修了して学位論文の審査および最終審査に合格した者に修士の学位を授与する。

1. 広い視野に立った精深な学識
2. 専攻分野における研究能力
3. 高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力

《博士後期課程》

博士後期課程では、博士前期課程で身につけた学術の理論および応用についてその深奥を究め、文化の進展に寄与するために、以下のような能力を身につけ、所定の教育課程を修了して学位論文の審査および最終審査に合格した者に博士の学位を授与する。

1. 研究分野について研究者として自立して研究活動を行う能力
2. 専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力とその基盤となる豊かな学識

2. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

《博士前期課程》

博士前期課程では、ディプロマ・ポリシーを踏まえて、文理横断的で幅広く深い学識の涵養を図るべく以下のようにカリキュラムを編成する。

科目の履修については、大学院共通科目から1科目2単位以上、専攻の専門基礎科目から2科目4単位以上、専修の専門教育科目から4科目8単位以上、専攻の専門教育研究科目から3科目6単位以上、各専攻の専門基礎科目、専門教育科目および専門研究科目から3科目6単位以上、その他研究科内の科目から選択科目として2科目4単位以上、合計30単位を履修する。科目の履修とあわせて研究指導を受け、修士論文を提出する。

1. 専門性を深めつつ、豊かな学識を養うための複合的な履修ができる教育課程を編成する。
2. 基礎分野での専門性を維持しつつ、先端技術や新分野まで幅広い分野の開拓が可能な大学院教育を展開する。
3. 基礎科目、発展科目、研究方法に関する科目を系統的に編成し、合わせて学術論文の作成能力の形成および論文指導を行う。
4. 主として第1年次に科目履修、第2年次に修士論文作成を行う。
5. 指導教員は学期ごとに担当学生の学業成績の推移を把握し、修了要件を満たすよう状況に応じて適切に助言する。
6. 個別演習を通じて、研究主題を決定・深化できるように指導する。

《博士後期課程》

博士後期課程では、ディプロマ・ポリシーを踏まえて、高度の専門性と学際的・学融合的視点をともに備えた人材の育成を目指し、以下のようにカリキュラムを編成する。

1. 「特別専門研究」では、学生に応じて、文献の講読や学生の研究計画に基づく討論などを通じて個別指導を行う。
2. 年次研究報告書の作成にあたり、適切に指導や助言を行う。
3. 博士候補資格取得のため、トピックやデータを掘下げ、精度を上げるための課題や研究に取り組ませる。
4. 博士候補資格取得後、少なくとも3学期間研究指導を行う。
5. 博士論文計画書作成にあたり、博士論文提出までの段階を踏まえて指導や助言を行う。
6. 博士論文最終草稿を作成するにあたり、学生の状況を踏まえて適切に指導や助言を行う。

7. 博士学位論文を提出するまでに、原則として外部学術雑誌に当該論文に関連した論文を一編以上掲載するよう指導や助言を行う。
8. 博士論文作成にあたり、最終草稿の審査で指摘された内容を踏まえて指導や助言を行う。

3. 入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)

国際基督教大学は「神と人ともに奉仕する」ことを理念として、三つの使命である国際性への使命、キリスト教への使命、学問への使命を掲げて、学問分野間の境界を超えたりベラルアーツ教育を実践している。

本大学院は、これら三つの使命に基づき、学部で養われた学術知識の上に、諸分野の研究を通じて教育・研究両面におけるさらなる発展を目的として設置された。本大学院は、日本語と英語のバイリンガル教育を基礎に、世界と日本を結ぶ架け橋としての役割を担う高い専門性を備えた指導の人材を育成するため、専門分野の知識に加え、主体的研究能力や問題解決能力を備えた学生を求めている。

このような学生を受け入れるために、入学選考においては4月入学と9月入学の制度を設けており、日本語または英語で提出される書類の精査(書類選考)および十分な時間をかけた面接を行うことによって、入学志願者の学問的資質や適性、関心や意欲を多角的に評価し判定する。

《博士前期課程》

◎心理・教育学専攻

本専攻では、過去の研究や先人たちの営みをあらゆる角度から相対化し、自らの問題意識を確立させ、安易に結論を出さず考え抜く姿勢を学生に求めている。学際的に知の探求と実践に取り組み、複眼的視野を保ちつつ、確かで豊かな専門知識を獲得し、創造的提案という形で社会へ貢献しようとする意欲をもった学生を受け入れる。個々の問題意識を尊重し、その学生にしかできない個性ある研究を完成する努力を惜しまない学生の育成を目指している。

◎公共政策・社会研究専攻

修士(行政学)

政治学・国際研究専攻の行政学分野では、既存の学術的な枠組みにとらわれない知的柔軟性があり、自らの専門研究を追究しながら多角的に学んでゆく意欲のある学生を求めている。多くの授業が高度な学術英語を用いて開講されているため、英語能力が十分にある学生を求めている。

修士(国際関係学)

政治学・国際研究専攻の国際関係学分野では、優れた分析力と国際関係学や関連する社会科学領域の基礎的な理解を有する学生を求めている。国際色豊かな教員の指導のもとで、主に英語を教学言語として、国際関係学の研究を行うことができる学生を求めている。また、異なる国籍や文化的背景を持つ教員や学生との刺激的な議論を通じ、現代の地球規模の課題に対する広い視野を養うことができる学生を求めている。

修士(社会文化分析)

社会文化分析専修は、社会学または文化人類学領域の研究を追求しようとする学生を求めている。多くの授業が英語で開講されるため、高度な英語運用能力を持っていることが求められる。国際性豊かな教授陣および様々な国々からの学生との刺激的議論を通じて、自分の専門的研究を深めたいと考える入学者を求める。

修士(メディアと言語)

メディアと言語専修では、メディアと言語に関する高度な専門研究を学ぶために基本となる学術的知識及び能力を有し、既存の枠組みにとらわれず学際的に自らの研究を追求する志向を持つ学生、また世界の多様な価値観の中で起こる誤解や偏見にグローバルな視点で柔軟に向き合うことができる学生を求めている。また多くの授業が英語で開講されるため、高度な英語運用能力を持ち、国内外出身の多様なバックグラウンドを持つ学生また教員との交流を通じ、自らを高めていくことができる学生を求めている。

修士(公共経済学)

公共経済学専修では、高い学問的な潜在能力とビジネスおよび経済に対する強い関心を示す、多様でダイナミックな学生を求めている。

修士(平和研究)

平和研究専修は、平和研究に関心を持ち、国際機関、政府機関、非政府組織での活動を目指す学生を求めている。この専修では、平和、紛争、開発に関する地球規模の課題について、活発な議論を通じて英語でのコミュニケーション能力を向上させることも目的としており、多くの英語開講科目を提供している。そのため、優れた英語能力と、国際関係学、法学、開発学、政治学などの関連する社会科学分野の学術的背景があることが望まれる。学生には優れた分析能力と、指導教員による研究指導のもとで実証研究を行う能力が期待される。

◎比較文化専攻

本専攻では、世界に存在する多様な分野の文化研究を幅広い視点から比較・検証し、国籍や文化の既存の壁を越えて自立的で独自の学びや研究を深めていくことができる学生を求めている。本専攻で得られた学びを、人間そのものの深い理解へと昇華させ、リベラルアーツの精神と高度な人文学の訓練との結合を通じて、人類の未来に対する先見性と倫理観を備えた指導的役割を担う人材を養成する。

◎理学専攻

本専攻では、少人数制の特徴を生かし、教授陣と学生の密接なコミュニケーションを通じて、高度な理学分野の研究環境を実現している。また、国内外の大学・研究所との協力関係を通じて、学生に多様な最新の理学研究大学院への門戸を開き、最適な研究環境を提供することで、専門的な能力と実践的な英語力をも培うことができる。専門分野の知識や技能の修得にとどまらず、高いコミュニケーション能力を獲得し、社会との関わりのなかで理学研究の方向性や社会に対する多様な貢献の可能性の道筋を探ろうとする学生を求めている。

《博士後期課程》

本大学院博士後期課程では、日本語と英語のバイリンガル教育を基礎に、より高い専門性を備えた指導的人材を育成するため、主体的研究能力と問題解決能力を備えていることに加え、研究者として自立的に研究活動を行い、その基盤となる豊かな学識を獲得しようとする意欲をもち、学会活動など学外での学問活動を活発に行い、研究者としての努力を惜しまず続けられる学生を求めている。

III. 大学院について

1. 大学院について

本学大学院のプログラムは日本の文部科学省により認可されている。国際基督教大学は財団法人大学基準協会の会員であり、本学大学院で修得した単位は日本およびその他の国で認められている。

2. 3 学期制について

本学大学院では一年を春、秋、冬の 3 つの学期に分けて、学期ごとに授業を完結させる 3 学期制を採用している。

(7 月～8 月は夏休み)

第一(春)学期: 4 月 1 日～ 8 月 31 日

第二(秋)学期: 9 月 1 日～11 月 30 日

第三(冬)学期: 12 月 1 日～ 3 月 31 日

3. 授業について

1 時限は 75 分授業である。授業科目の単位数が、一週間における授業時間数(実験実習等を除く)をあらわしている。

大学院科目一覧は、右記 URL (<https://campus.icu.ac.jp/public/ehandbook/CourseList.aspx>)のページ左のカテゴリで「大学院科目」を選択してから、上部の専攻を選ぶと専攻別授業科目一覧が表示される。

授業科目は、毎年開講のものと隔年開講のものがあり、1 年分の開講科目表 (Course Offerings) は毎年 2 月にウェブ (<https://campus.icu.ac.jp/public/ehandbook/SearchCourseAndSyllabus.aspx>) で公開される。時間割、担当教員、開講言語、シラバスを見ることができる。

4. 授業言語について

授業は日本語または英語で行われる。また、希望する学生は、入学後に日本語教育プログラムを履修することができる(P37 参照)。

IV. 入学選考日程(博士前期課程・博士後期課程共通)

出願受付後、第一次選考(書類選考)と第二次選考(オンライン面接試験)を行い、総合的に合否を判定する。

選考種別	2026 年 4 月入学		2026 年 9 月入学 選考
	秋季選考	春季選考	
出願期間	出願受付期間: 2025 年 8 月 7 日(木) 10:00 (JST) ～ 2025 年 8 月 21 日(木) 17:00 (JST)	出願受付期間: 2025 年 11 月 14 日(金) 10:00 (JST)～ 2025 年 11 月 28 日(金) 17:00 (JST)	出願受付期間: 2026 年 2 月 18 日(水) 10:00 (JST) ～2026 年 3 月 4 日(水) 17:00 (JST)
	【注意】日本国籍を有しない者で、入学時まで有効な中長期の在留資格(「留学」「永住」等。「短期滞在」は不可)を保持しない場合、4 月入学春季選考に出願することはできません。4 月入学秋季選考、或いは、9 月入学選考に出願してください。(詳細については P.36「外国籍の方の出願について」参照)		
	上記出願受付期間中に、「エントリーフォーム」およびオンライン提出の出願書類の提出、検定料支払いを完了すること。郵送提出の出願書類は、各締切日までに必着のこと。 出願が受理されると、「エントリーフォーム」に登録した E メールアドレス宛に受験番号と共に出願手続完了通知が送信されるので、必ず確認すること。		
第一次選考 (書類選考) 結果通知	2025 年 9 月 25 日(木) 午前 11 時 (JST)	2026 年 1 月 29 日(木) 午前 11 時 (JST)	2026 年 4 月 10 日(金) 午前 11 時 (JST)
	博士前期課程・後期課程本科学士志願者: 第一次選考通過者の受験番号を、下記 ICU ウェブサイトのページに掲載するので確認すること。 ADMISSIONS>大学院>最新情報 博士前期課程研究生志願者: 下記「合格発表」の日時に受験番号を、下記 ICU ウェブサイトのページに掲載するので確認すること。 ADMISSIONS>大学院>最新情報		
第二次選考 (オンライン 面接試験)	2025 年 9 月 30 日(火) <u>予備日</u> 10 月 4 日(土)	2026 年 2 月 3 日(火) <u>予備日</u> 2 月 5 日(木)	2026 年 4 月 25 日(土) <u>予備日</u> 4 月 28 日(火)
	面接試験日時および詳細情報等は、第一次選考通過者により「エントリーフォーム」に登録した E メールアドレス宛に案内するので、必ず確認すること。諸事情により予備日に実施する場合がある。 面接試験はオンライン実施となるため、志願者側でオンライン面接を実施できる環境を整えること。		
合格発表	2025 年 10 月 14 日(火) 午前 11 時 (JST)	2026 年 2 月 17 日(火) 午前 11 時 (JST)	2026 年 5 月 19 日(火) 午前 11 時 (JST)
	選考の結果については、合格者の受験番号を、下記 ICU ウェブサイトのページに掲載するので確認すること。 ADMISSIONS>大学院>最新情報 合格者には、発表日に合格通知書と入学手続書類を「エントリーフォーム」に登録した E メールアドレス宛に送信する。		

予備日 : 大規模災害等により、ICU が面接試験日での開催が困難と判断した場合は「予備日」に開催します。いかなる事情であっても個々の志願者の都合による面接日時の変更は認められません。

V. 出願手続の流れ(博士前期課程・博士後期課程共通)

※ICU ウェブサイトの ADMISSIONS>大学院>入学選考 もあわせて参照のこと。

1 出願をはじめる前に

1. 募集要項の熟読

- ①国際基督教大学大学院 学生募集要項(この冊子)をよく読み、出願資格・出願書類を確認する。

2. パソコン環境等の用意

- ①本学大学院入学選考の出願手続きや合格発表は、インターネットを通じて行う。スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があるため、下記の動作環境を満たすパソコンを用意すること。
自宅にパソコンがない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすパソコンを利用できるようにすること。

▼ 推奨ブラウザ(それぞれの最新バージョンを使用のこと):

- ・ エントリーフォーム: Google Chrome, Mozilla Firefox, Microsoft Edge, Safari(※Mac のみ)
- ・ 検定料支払いウェブサイト: Google Chrome, Mozilla Firefox, Microsoft Edge, Safari(※Mac のみ)

▼ その他必要なソフトウェア条件:

願書(Excel)の閲覧・入力には Microsoft Office Excel が必要となる。あらかじめ最新版をダウンロードしておくこと。願書ファイルを Mac の「Numbers」やインターネットブラウザで開いて入力すると支障があり書類不備となるため注意すること。

- ②出願に関するあらゆる重要な連絡は E メールにて行うので、メールアドレスが必要となる。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを用意しておくこと。また、ドメイン指定受信をしている場合は、@icu.ac.jp からのメールが受信できるようにあらかじめ設定しておくこと。



「証明書、英語能力試験スコア、推薦状を依頼する」へ

2 証明書、英語能力試験スコア等を依頼する

E メール: gs-adm@icu.ac.jp
 郵送先: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2
 国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

願書や推薦状などの様式は ICU ウェブサイトからダウンロードする
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

1. 証明書 ※必須

卒業した大学・研究機関に志願者の**卒業証明書**および**成績証明書**を発行し、ICU 大学院に直接送付するよう依頼すること。原則、証明書の電子ファイルを大学・研究機関から ICU 大学院に E メールにて送ること。E メールでの発送を行っていない場合は、郵送にて上記「郵送先」に送るよう手配する。
 郵送の場合は時間がかかることがあるので、出願期間の 1 か月前には手配することが望ましい。

2. 英語能力試験スコア (TOEIC の場合) ※該当者のみ

TOEIC の試験結果スコアを ICU に郵送で送付されるよう TOEIC 事務局に申請すること。出願期間最終日より 2 年以内に受験した TOEIC のスコアを受け付ける。郵送の場合は時間がかかることがあるので、出願期間の 1 か月前には手配することが望ましい。ただし、TOEIC を国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する公開テストスコア確認サービスを通じてのオンライン提出も受け付ける。

3. 推薦状 ※任意

推薦状を提出する志願者は、推薦者から直接 ICU 大学院に E メールにて送付されるよう依頼すること。

4. 入学後指導内諾確認書 ※博士後期課程、研究生出願者 必須

博士後期課程および研究生の志願者は、入学後の指導教員として希望する ICU 大学院教員から直接 ICU 大学院に E メールにて入学後指導内諾確認書が送付されるよう依頼すること。

5. GRE 等の大学院入学資格標準試験の結果 ※任意

GRE 等の大学院入学資格標準試験の結果の提出を希望する志願者は、直接 ICU 大学院に郵送されるよう依頼すること。
 ETS 登録コード: 0860 (Graduate School)

〈注意〉

一度提出した出願書類の返却、差し替えは受け付けない。書類不備の場合には入学選考を受けることはできない。



「出願書類を準備する」へ

3 出願書類を準備する

「エントリーフォーム」で提出する書類

本募集要項に記載されている所定の出願書類を準備する。

下記 ICU ウェブサイトより願書等の所定用紙をダウンロードし、内容を入力・保存しておく。

ADMISSIONS > 大学院 > 入学選考 > 募集要項・所定用紙

- ① 研究計画書および研究計画書英文要旨 (PDF) ※必須
- ② 願書 (Excel) ※必須
- ③ 顔写真 (jpg または png) ※必須
- ④ パスポート及び在留カードのコピー (jpg または png) ※該当者のみ
- ⑤ 卒業論文/修士論文の写しおよび英文要旨 ※必須
- ⑥ 出版済みの学術論文、学術書の一章、学会発表論文などの写し ※博士後期課程出願者で該当者のみ
- ⑦ 英語能力試験スコアの写し (TOEFL/IELTS 提出の場合) ※該当者のみ
- ⑧ 「検定料支払いウェブサイト」申込内容照会結果画面の写し (検定料支払い後) ※必須
- ⑨ 出願書類チェックリスト ※必須

トーチリレー大学院新入生奨学金の応募にて提出する書類 (任意)

下記ウェブサイトに記載されている所定の書類を準備する。

<https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/gs/#tabbtn1>

「IB Teacher Advanced Certification Program フォーム」で提出する書類 (IB 希望者のみ)

- ① 職務経歴書 ※必須
- ② 教員免許状もしくはそれに準ずる資格認定証の写し ※必須
- ③ 教育の研究・実践に関する業績等調書 ※任意

〈願書ファイル入力・保存にあたっての注意〉

- ▼ 必ず Microsoft Office Excel を使って願書ファイルを開き入力すること。
- ▼ Mac の「Numbers」機能やインターネットブラウザで開いたり入力したりしないこと。パソコンの設定によっては Excel ファイルを開く際自動的に「Numbers」やインターネットブラウザで開かれる場合があるので注意すること。
- ▼ 別途指示のない限り、半角英数字で入力すること。指示以外の文字を入力するとうまく表示されない場合がある。入力の際は願書サンプルを参照すること。



「検定料を支払う」へ

4 検定料を支払う

アクセス



URL: <https://www.icu.ac.jp/admissions/gs/exam/>
出願期間中に、上記サイト「入学選考」ページの「出願手続き」より
「検定料支払いウェブサイト」にアクセスすること。
出願期間初日 10:00(日本時間/JST)から
最終日 17:00(日本時間/JST)までに全ての手続きを完了すること。

1. 検定料を支払う

- ① 上記 URL に案内されている「検定料支払いウェブサイト」(出願受付期間中のみアクセス可)にアクセスする。
- ② 「受験料・選考料のお支払い」から「大学院」を選択
- ③ 「学校選択」画面で「国際基督教大学大学院(ICU)」を選択
- ④ 画面の指示に従って、クレジットカードで支払いを行う。
- ⑤ 検定料の詳細については P.35 を参照すること。検定料のほかに、事務手数料が別途かかる。
- ⑥ 支払いが完了したら、申込内容照会結果画面を PDF ファイルに保存する。
※PDF ファイルとして保存できない場合は、スクリーンショットによる画像として保存してもよい。

〈注意〉

複数の課程・在籍種別に出願する場合は、それぞれに必要な出願書類を別々に用意し、「エントリーフォーム」の送信、検定料支払い、証明書等の依頼について、出願する課程・在籍種別ごとに行うこと。



「オンラインエントリーおよび出願書類を提出」へ

5 オンラインエントリーおよび出願書類を提出

アクセス

URL: <https://www.icu.ac.jp/admissions/gs/exam/>
 出願期間中に、上記サイト「入学選考」ページの「出願手続き」より
 「エントリーフォーム」にアクセスすること。
 出願期間初日 10:00(日本時間/JST)から
 最終日 17:00(日本時間/JST)までに全ての手続きを完了すること。

1.「エントリーフォーム」およびオンライン提出の出願書類の提出

- ① 上記 URL の「エントリーフォーム」(出願受付期間中のみアクセス可)にアクセスする。
 - ② 画面の指示に従って、必要事項を入力する。
 - ③ 画面の指示に従って、オンライン提出の出願書類をすべてアップロードする。
 - ④ アンケートの回答を入力する。
 - ⑤ 入力・アップロードが完了したら「確認画面へ」をクリック。
 - ⑥ 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信する」ボタンをクリック。
 - ⑦ 修正する場合は「戻る」ボタンをクリックして修正する。
- ※ 「入力内容をご確認ください」と赤字で表示された場合は、入力に不備がある項目が赤字で表示されるので、修正すること。
- ⑧ 「エントリーフォームが送信されました。」と表示されたら完了。

2.トーチリレー大学院新入学生奨学金応募書類の提出(任意)

下記ウェブサイトに記載されている所定の方法で必要書類を提出する。

<https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/gs/#tabbtn1>

3.「IB Teacher Advanced Certification Program フォーム」の書類の提出(IB 希望者のみ)

上記 1 と同じ手順にて「IB Teacher Advanced Certification Program フォーム」の必要書類を提出する。

〈注意〉

出願受付期間最終日 17:00(日本時間/JST)までに、上記すべての手続きについて完了すること。

上記いずれか一つでも期限内に完了しなかった場合は、出願は受け付けられない。登録した E メールアドレスは、合格発表まで常に確認できるようにしておき、本学大学院事務グループ(gs-adm@icu.ac.jp)からのメールを適宜確認すること。

出願が受理されたら

上記すべての手続きが締切日までに完了し、書類不備がないことが確認された場合、出願が受理される。書類の確認には時間がかかることがある。

出願が受理された志願者には、出願締切日から 2～4 週間後に「エントリーフォーム」に登録した E メールアドレス宛に、受験番号とともに出願手続完了通知が送信されるので、必ず確認すること。

入学選考に関するお問い合わせ

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ E メール: gs-adm@icu.ac.jp

【受付時間】 平日(土日祝日、大学の一斉休業期間を除く) 9:30 ～ 11:45 / 12:45 ～ 16:30

※ICU ウェブサイトの [ADMISSIONS](#)>[大学院](#)>[入学選考](#) もあわせて参照のこと。

VI. 募集要項

A. 博士前期課程 本科学生

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

2026 年 4 月入学	2026 年 9 月入学
(1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者、および 2026 年 3 月末までに卒業見込みの者。	(1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者、および 2026 年 8 月末までに卒業見込みの者。
(2) 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者および 2026 年 3 月末までに学士の学位を授与される者(学位取得見込みの者)。	(2) 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者および 2026 年 8 月末までに学士の学位を授与される者(学位取得見込みの者)。
(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2026 年 3 月末までに修了見込みの者。	(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2026 年 8 月末までに修了見込みの者。
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2026 年 3 月末までに修了見込みの者。	(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2026 年 8 月末までに修了見込みの者。
(5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および 2026 年 3 月末までに修了見込みの者。	(5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および 2026 年 8 月末までに修了見込みの者。
(6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 3 月末までに授与される見込みの者。	(6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 8 月末までに授与される見込みの者。
(7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。	(7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
(8) 文部科学大臣の指定した者。	(8) 文部科学大臣の指定した者。
(9) 学校教育法の規定により他の大学院に入学した者で、本大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。	(9) 学校教育法の規定により他の大学院に入学した者で、本大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
(10) 出願年度終了時に大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認められ、かつ以下の条件を全て満たす者。 ① 2026 年 3 月末までに、在学 3 年に達すること。(休学の期間は含まない) ② 2026 年 3 月末までに、110 単位取得見込みであること。(本大学院での志望専攻分野に関する科目を主として履修した者に限る) ③ 大学において指導を受けた教員より、本資格による大学院入学について、推薦を得られること。	(10) 出願年度終了時に大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認められ、かつ以下の条件を全て満たす者。 ① 2026 年 8 月末までに、在学 3 年に達すること。(休学の期間は含まない) ② 2026 年 8 月末までに、110 単位取得見込みであること。(本大学院での志望専攻分野に関する科目を主として履修した者に限る) ③ 大学において指導を受けた教員より、本資格による大学院入学について、推薦を得られること。
(11) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者。 (2026 年 3 月末までに 22 歳に達する者を含む。秋季選考志願者は 2025 年 6 月 13 日<必着>まで、春季選考志願者は 2025 年 9 月 30 日<必着>までに本学大学院事務グループに所定の申請書類を提出し、本学大学院の資格審査を受けること)	(11) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者。 (2026 年 8 月末までに 22 歳に達する者を含む。志願者は 2026 年 1 月 6 日<必着>までに本学大学院事務グループに所定の申請書類を提出し、本学大学院の資格審査を受けること)

※IB Teacher Advanced Certification Program 参加希望の場合の出願については、P.19 を参照のこと。

※日本国籍を有しない者で、入学時までには有効な中長期の在留資格(「留学」「永住」等。「短期滞在」は不可)を保持しない場合、4 月入学春季選考に出願することはできません。4 月入学秋季選考、或いは、9 月入学選考に出願してください。外国籍の方の出願については、あわせて P.36 を参照のこと。

2. 出願手続きについて

本学大学院入学選考の出願手続きや合格発表は、オンラインで行う。志願者は定められた期日までに以下の出願手続きを完了すること。手順詳細は P.8 を参照。出願書類は、書類によって①第三者機関から発行されるもの、②志願者から提出するものがあるため、それぞれ指定の方法で提出すること。

1. 第三者機関から発行される出願書類については、直送依頼の手配をすること。出願期間内に到着するよう、出願期間の 2 か月前までに手配すること。
2. 出願受付期間内に ICU ウェブサイト上の「検定料支払いウェブサイト」にアクセスし、検定料の支払いを完了すること。
3. 同期間内に「エントリーフォーム(本科学生)」にアクセスし、必要事項を入力し、志願者から提出の出願書類をアップロードし送信すること。

※複数の課程・在籍種別に出願する場合は、それぞれに必要な出願書類を別々に用意・提出する必要がある。

- ✓ オンライン提出の出願書類は、出願する課程・在籍種別ごとにそれぞれ入力・アップロード・送信を行い、検定料の支払いもそれぞれに完了すること。
- ✓ 直送が必要な書類は、出願する課程・在籍種別ごとに直送手配をすること。

3. 出願書類

- それぞれ指示された方法で出願期間内に提出すること。
- 所定用紙はすべて、下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードすること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 本学大学院窓口では一切受け付けない。
- 書類不備の場合には入学選考を受けることはできない。
- 提出された書類の返却、差し替えは受け付けない。

①第三者機関発行の書類

下記の出願書類は、発行機関から本学大学院に直送されるよう手配すること。

第三者機関からの提出方法

・オンラインで提出

電子ファイルにて提出する場合は、第三者機関から本学の下記「Email」宛に送信されるよう手配すること。
(志願者本人からの電子ファイルでの送付は認めない。)

・郵送で提出

第三者機関が電子ファイルでの発行を行っていない場合は、郵送にて第三者機関から直接本学に送られるように手配すること。あて先は下記「出願書類郵送先」。

Email: gs-adm@icu.ac.jp

出願書類郵送先: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

(1) 出身大学が発行する成績証明書、英文 1 通 ※必須

- 大学在籍中の全学年分(編入前や留学先の成績証明書も含む)提出のこと。(2 か月以内の短期留学の場合は任意)
- 出願期間最終日より遡り 3 か月以内に発行されたものを提出すること(既に卒業している場合は 3 か月以上前のものでも可)。

※P.34 「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

(2) 学士課程卒業(見込)証明書、英文 1 通 ※必須

- 出願期間最終日より遡り 3 か月以内に発行されたものを提出すること(既に卒業している場合は 3 か月以上前のものでも可)。
- 卒業(見込)年月日および授与(見込)学位名が確認できるものを提出すること。学位名の記載がない場合は、学位名がわかる証明書を別に提出すること。
- 卒業(見込)年月日は、P.13 の出願資格に記載の条件を満たす必要がある。4 月入学を希望する者は 2026 年 3 月末日まで、9 月入学を希望する者は 2026 年 8 月末日までの卒業(見込)年月日であること。
(出願時に卒業見込であった者が合格した場合、後日卒業証明書を提出することが求められるが、卒業年月日が上記日付以降であった場合はその時点で本学大学院への入学が取り消しとなる。)
※P.34 「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

ただし、出願資格が次の場合に限り、下記の書類を提出すること。

◆ 前項の出願資格(2)大学改革支援・学位授与機構により学士を修得・見込みの者

- ① 学位を既に授与された者は学位授与証明書
- ② 学位取得見込みの者は下記の書類
 - ア) 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書
 - イ) 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書(申請を受理された者は、学士の学位授与の申請を学位授与機関が受理したことについての証明書)

◆ 前項の出願資格(10)大学に 3 年以上在学する者

- ① 出願期間 1 か月以内に発行された成績証明書、英文 1 通
- ② 現在履修中の科目と単位数の一覧表(履修登録の本人控のコピーか、または本人が任意の用紙に記入し、署名したものでよい)

記載のとおり証明書提出できない場合

所属する大学・研究機関が英文の証明書を発行しない場合、本学へ直送(郵送、オンラインともに)していない場合、証明する書類が志願者本人所有の成績・学位記のみの場合など、上記の提出方法や条件に合った証明書を提出できない場合は、P.34 「D. 共通事項」の「1. 出願書類についての補足説明」を参照すること。

(3) 英語能力試験の結果(TOEIC 提出の場合) ※該当者のみ

TOEIC については、試験実施機関発行の Official Score を、本学大学院宛に直送手配とすること。TOEIC を国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する公開テストスコア確認サービスを通じてのオンライン提出も受け付ける。請求方法は P.35 を参照のこと。直送依頼から本学に直送されるまで時間がかかることがあるため、出願期間より前に到着してもよいので、早めに手配を依頼すること。

オンライン提出をする場合: 公開テストスコア確認サービスの手続き完了後、エントリーフォームに Official Score Certificate (公式認定証)の写しを提出すること。(注)TOEIC の IP などの Institutional Testing Program のスコアは認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

【Official Score を依頼する際に注意すべき点】

- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- Listening & Reading Test のスコアを提出のこと(Speaking & Writing Test のスコアは認められない)。
- 日本国外で受験した試験については直送手配を行っていない場合があるので、受験した国の TOEIC 実施機関に問い合わせること。直送手配による提出ができない場合、TOEIC スコアは受け付けられないため、TOEFL か IELTS を選択す

ること。

(4) 推薦状 ※任意

- 本人の学業能力、研究能力、将来性がわかる推薦者より、本学大学院宛(宛先:gs-adm@icu.ac.jp)にEメールにて直送するよう依頼すること。
- 様式は任意、A4サイズ。
- 所定用紙を使う場合は、下記ICUウェブサイトよりダウンロードすること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(5) GRE等の大学院入学資格標準試験の結果 ※任意

ETSより本学大学院宛に郵送にて直送するよう依頼すること。(Eメール可)

②志願者から提出する書類

下記の出願書類は、「エントリーフォーム(本科学生)」により提出すること。

※アップロードできるPDFファイルのサイズ(容量)は、合計で5MBまでのため注意すること。

(1) 願書(Excel) ※必須

- 下記ICUウェブサイトより所定の願書をダウンロードし、必要事項をもれなく入力すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(2) 顔写真 ※必須

顔写真のデータ(jpeg形式またはpng形式)を用意すること。

- カラー・白黒どちらでも可
- 出願前3か月以内に撮影した志願者本人の写真であること
- 志願者本人のみが写っているもの
- 正面向き、上半身(胸から上、顔がはっきりわかるもの)、無帽、無背景であること(顔に影がないもの)
- 目元輪郭を隠していないこと
- ピントが合っていて、鮮明であること
- 画像に加工を施していないこと

(3) 研究計画書および研究計画書英文要旨(PDF) ※必須

研究計画書は選考の際の重要な資料となるので、研究の課題、目的、背景、方法、意義等についてできるだけ具体的に記入すること。下記ICUウェブサイトより所定の表紙をダウンロードし、研究計画書と要旨にそれぞれつけること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 研究計画書+表紙(A4サイズ、和文4,000字以内または英文3,000ワード以内、PDF形式)
- 上記研究計画書の英文要旨+表紙(A4サイズ、英文1,000ワード以内、PDF形式)

※研究計画書本文の字数制限に参考文献等は含まない。

※和文要旨の提出は任意。提出する際にはこちらにも表紙をつけること。

※必ず出願者自身で作成すること。剽窃チェックを行うことがある。

(4) パスポート及び在留カードのコピー ※該当者のみ

- パスポート:外国籍の者は提出のこと。
- 在留カード:外国籍の日本国内居住者は在留カードのコピー(表と裏)を提出のこと。
-

(5) 卒業論文の写しおよび要旨(PDF) ※必須

下記論文と要旨にはそれぞれ表紙をつけること。下記ICUウェブサイトより所定のフォーマットをダウンロードし作成すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 卒業論文の写し
 - 上記論文の英文要旨（A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式）
- ※日本語・英語以外の言語で卒業論文を執筆した場合は、下記を提出すること。
- オリジナル言語論文
 - 上記論文の内容が十分に理解できる英文要旨（A4 サイズ、1,500 ワード程度、PDF 形式）
- ※必ず出願者自身で作成したものを提出すること。剽窃チェックを行うことがある。

【卒業論文の提出ができない以下の場合は、それぞれ指定の論文を提出すること】

◆卒業論文が課されなかった場合

- 卒業論文に代わる論文（英文または和文）

※授業でのレポートやアカデミックペーパーなどでも可。また新たに作成してもよいが、②③で提出する研究計画書と同じものは不可。

- 上記論文の英文要旨（A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式）

◆卒業論文作成中の場合

- 作成中の卒業論文の英文要旨（A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式）

※作成中の卒業論文の提出は任意

（注意）P.13 の出願資格(11)に該当する者の出願書類は、資格審査の後、指示する。

(6) 英語能力試験の結果(TOEFL/IELTS 提出の場合) ※該当者のみ

TOEFL

- エントリーフォームに Appointment number を入力し、Test Taker Score Report の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- TOEFL iBT Home Edition のスコアの提出も認める。

（注）TOEFL の ITP (Institutional Testing Program)のスコア及び MyBest™ スコアは認められない。

IELTS

- エントリーフォームに TRF (Test Report Form) number を入力し、Test Report Form の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。

（注）IELTS の General Training Module のスコア及び One Skill Retake は認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業（見込）の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類（本学大学院宛直送）を提出すること。

(7) 「検定料支払いウェブサイト」申込内容照会結果画面の写し ※必須

- 「検定料支払いウェブサイト」で支払い完了後、「申込内容照会結果画面」を PDF ファイルに保存し、提出すること。
- PDF ファイルとして保存できない場合は、スクリーンショットによる画像として保存してもよい。

(8) 出願書類チェックリスト(PDF) ※必須

- 送信する書類を確認し、各項目にチェックをつけること。
- 下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードする。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

⇒ P.34 「D. 共通事項」も参照のこと

⇒ ICU トーチリレー大学院新入学生奨学金については、P.39 参照。

4. 入学手続

合格者は下記のを定められた期日までに提出し、入学手続を完了すること。入学手続に必要な書類は合格発表後にメールにて送付する。手続きの詳細は合格者に案内される、「入学手続要項」もしくは「ENTRANCE PROCEDURES GUIDE」で確認し、その指示に従って手続を行うこと。

選考種別	2026 年 4 月入学	
	秋季選考	春季選考
入学手続 締切日	2025 年 11 月 18 日(火)消印有効	2026 年 3 月 6 日(金)消印有効
入学手続 必要書類	1. 誓約および身元引受書等、本学で指定する入学手続書類 2. 入学金 3. 初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分	
卒業証明書 等提出締切	2026 年 4 月 10 日(金)	
	1. 新卒者の場合、卒業証明書(ただし、本学学部卒業者は不要) 2. 博士前期課程の出願資格(10)(大学に 3 年以上在学する者)の資格で受験した場合、退学証明書(したがって現在在学中の大学より学士の学位を取得することはできない)および成績証明書(ただし本学学部生は不要)	
入学辞退に ついて	2026 年 3 月 31 日(火)	
	入学手続を完了した後に上記期限までに定められた手続きにより入学の辞退を申し出た場合は、入学金を除く初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分を返還する。入学辞退の手続方法は「入学辞退と授業料・施設費の返還について」を参照のこと。	

選考種別	2026 年 9 月入学	
	秋季選考	春季選考
入学手続 締切日	2026 年 6 月 15 日(月)入学手続書類提出および入学金納入 2026 年 8 月 10 日(月)授業料および施設費納入	2026 年 5 月 29 日(金)在留資格認定証明書オンライン申請フォームの提出 2026 年 6 月 15 日(月)入学手続書類提出および入学金納入 2026 年 8 月 10 日(月)授業料および施設費納入
入学手続 必要書類	1. 誓約および身元引受書等、本学で指定する入学手続書類 2. 入学金 3. 初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分	
卒業証明書 等提出締切	2026 年 9 月 4 日(金)	
	1. 新卒者の場合、卒業証明書(ただし、本学学部卒業者は不要) 2. 博士前期課程の出願資格(10)(大学に 3 年以上在学する者)の資格で受験した場合、退学証明書(したがって現在在学中の大学より学士の学位を取得することはできない)および成績証明書(ただし、本学学部生は不要)	
入学辞退に ついて	2026 年 8 月 31 日(月)	
	入学手続を完了した後に上記期限までに定められた手続きにより入学の辞退を申し出た場合は、入学金を除く初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分を返還する。	

5. 聴講生

聴講生については本学教務グループ(ea-group@icu.ac.jp)に問い合わせること。

6. IB Teacher Advanced Certification Program

IB Teacher Advanced Certification Programとは、本学が実施する国際バカロレア(IB)教員養成プログラムのうち、「IB Advanced Certificate in Teaching and Learning Research (ACTLR)」取得に対応した、IB 教員経験者を対象としたプログラムである。本プログラム参加を希望した上で本科学士として本学大学院博士前期課程に入学し、所定の要件(指定科目の履修、IBに関する課題についての修士論文の執筆、修士の学位の取得等)を満たして本プログラムを修了すると、国際バカロレア機構(IBO)が認定する「IB Advanced Certificate in Teaching and Learning Research (ACTLR)」の取得申請が可能となる。

なお、本学が実施する国際バカロレア(IB)教員養成プログラムのうち、「IB Certificate in Teaching and Learning (CTL)」取得に対応した「IB Teacher Certification Program」参加希望者については、入学選考出願時、通常の博士前期課程本科学士出願書類以外の特別の書類提出は求めない。ただし、大学院修了時までに国家資格である教員免許状を取得することがプログラム修了要件の一つとなり、当該免許状を保持していない場合は、本大学院博士前期課程の標準修業年限である2年間のみでは当該免許状取得のための必要単位を満たすことがほぼ不可能である点を出願にあたって事前確認のこと。

(i) 出願資格

下記(a)(b)(c)すべてに該当する者。

- (a) 博士前期課程本科学士の出願資格(P.13 参照)の各号のいずれかに該当する者(ただし出願時において既に各号にある大学または課程を卒業・修了・学位取得済みである者。「見込み」は除く)
- (b) 2026年4月入学希望の場合は2026年3月末日までに、2026年9月入学希望の場合は2026年8月末日までに、IB認定校において通算3年以上の教授経験(※)を有する者、または有する見込みの者。
※休職期間は勤務経験年数に算入しない。なお非常勤教員等の期間は算入可。
- (c) いずれかの国の教員免許またはそれに準ずる資格をもつ者。

(ii) 出願手続きについて

博士前期課程本科学士に準ずる(P.14 参照)。手続きの手順詳細はP.7 参照。

(iii) 出願書類

- それぞれ指示された方法で出願期間内に提出すること。
- 所定用紙は全て、下記ICUウェブサイトよりダウンロードすること。
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙
- 本学大学院窓口では一切受け付けない。
- 書類不備の場合には入学選考を受けることはできない。
- 提出された書類の返却、差し替えは受け付けない。

①第三者機関発行の書類

下記の出願書類は、発行機関から本学大学院に直送されるよう手配すること。

第三者機関からの提出方法

・オンラインで送付

電子ファイルにて提出する場合は、第三者機関から本学の下記「Email」宛に送信されるよう手配すること。
(志願者本人からの電子ファイルでの送付は認めない。)

・郵送で送付

第三者機関が電子ファイルでの発行を行っていない場合は、郵送にて第三者機関から直接本学に送られるように手配すること。あて先は下記「出願書類郵送先」。

Email: gs-adm@icu.ac.jp

出願書類郵送先: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

(1) 出身大学が発行する成績証明書、英文 1 通 ※必須

- 大学在籍中の全学年分(編入前や留学先の成績証明書も含む)提出のこと。(2 か月以内の短期留学の場合は任意)
- 出願期間最終日より遡り 3 か月以内に発行されたものを提出すること(既に卒業している場合は 3 か月以上前のものでも可)。
- ※P.34 「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

(2) 学士課程卒業(見込)証明書、英文 1 通 ※必須

- 出願期間最終日より遡り 3 か月以内に発行されたものを提出すること(既に卒業している場合は 3 か月以上前のものでも可)。
- 卒業(見込)年月日および授与(見込)学位名が確認できるものを提出すること。学位名の記載がない場合は、学位名がわかる証明書を別に提出すること。
- 卒業(見込)年月日は、P.13 の出願資格に記載の条件を満たす必要がある。4 月入学を希望する者は 2026 年 3 月末日まで、9 月入学を希望する者は 2026 年 8 月末日までの卒業(見込)年月日であること。
(出願時に卒業見込であった者が合格した場合、後日卒業証明書を提出することが求められるが、卒業年月日が上記日付以降であった場合はその時点で本学大学院への入学が取り消しとなる。)
※P.34 「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

ただし、出願資格が次の場合に限り、下記の書類を提出すること。

◆ 前項の出願資格(2)大学改革支援・学位授与機構により学士を修得・見込みの者

- ① 学位を既に授与された者は学位授与証明書
- ② 学位取得見込みの者は下記の書類

ア) 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書

イ) 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書(申請を受理された者は、学士の学位授与の申請を学位授与機関が受理したことについての証明書)

◆ 前項の出願資格(10)大学に 3 年以上在学する者

- ① 出願期間 1 か月以内に発行された成績証明書、英文 1 通
- ② 現在履修中の科目と単位数の一覧表(履修登録の本人控のコピーか、または本人が任意の用紙に記入し、署名したものでよい)

記載のとおり証明書提出できない場合

所属する大学・研究機関が英文の証明書を発行しない場合、本学へ直送(郵送、オンラインともに)していない場合、証明する書類が志願者本人所有の成績・学位記のみの場合など、上記の提出方法や条件に合った証明書を提出できない場合は、P.34 「D. 共通事項」の「1. 出願書類についての補足説明」を参照すること。

(3) IB 教員としての 3 年以上の経験を証明する書類 ※必須

- 在職証明書、以前の勤務校発行のレター、契約書写し等、IB 認定校において通算 3 年以上の教授経験が証明できるもの。日本語・英語以外の言語で書かれた書類の場合は、P.34「1. 出願書類についての補足説明(3)」を参照のこと。

(4) 英語能力試験の結果(TOEIC 提出の場合) ※該当者のみ

TOEIC については、試験実施機関発行の Official Score を、本学大学院宛に直送手配とすること。TOEIC を国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する公開テストスコア確認サービスを通じてのオンライン提出も受け付ける。請求方法は P.35 を参照のこと。直送依頼から本学に直送されるまで時間がかかることがあるため、出願期間より前に到着し

てもよいので、早めに手配を依頼すること。

オンライン提出をする場合：手続き完了後、エントリーフォームに Official Score Certificate(公式認定証)の写しを提出すること。

(注)TOEIC の IP などの Institutional Testing Program のスコアは認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

【Official Score を依頼する際に注意すべき点】

- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- Listening & Reading Test のスコアを提出のこと(Speaking & Writing Test のスコアは認められない)。
- 日本国外で受験した試験については直送手配を行っていない場合があるので、受験した国の TOEIC 実施機関に問い合わせること。直送手配による提出ができない場合、TOEIC スコアは受け付けられないため、TOEFL か IELTS を選択すること。

(5) 出身大学指導教授または勤務校の上司による推薦状 ※任意

- 本人の学業能力、研究能力、将来性がわかる推薦者より、本学大学院宛(宛先:gs-adm@icu.ac.jp)に E メールにて直送するよう依頼すること。
- 様式は任意、A4 サイズ。
- 所定用紙を使う場合は、下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードのこと。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(6) GRE 等の大学院入学資格標準試験の結果 ※任意

ETS より本学大学院宛に郵送にて直送するよう依頼すること。(E メール可)

② 志願者から提出する書類

下記の出願書類は、「エントリーフォーム(本科学生)」より提出すること。

※アップロードできるファイルサイズ(容量)は、合計で 5MB までのため注意すること。

(1) 願書(Excel) ※必須

- 下記 ICU ウェブサイトより所定の願書をダウンロードし、必要事項をもれなく入力すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(2) 顔写真 ※必須

顔写真のデータ(jpeg 形式または png 形式)を用意すること。

- カラー・白黒どちらでも可
- 出願前 3 か月以内に撮影した志願者本人の写真であること
- 志願者本人のみが写っているもの
- 正面向き、上半身(胸から上、顔がはっきりわかるもの)、無帽、無背景であること(顔に影がないもの)
- 目元輪郭を隠していないこと
- ピントが合っていて、鮮明であること
- 画像に加工を施していないこと

(3) 研究計画書および研究計画書英文要旨(PDF) ※必須

研究計画書は選考の際の重要な資料となるので、研究の課題、目的、背景、方法、意義等についてできるだけ具体的に記入

すること。下記 ICU ウェブサイトより所定の表紙をダウンロードし、研究計画書と要旨にそれぞれつけること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 研究計画書+表紙（A4 サイズ、和文 4,000 字以内または英文 3,000 ワード以内、PDF 形式）
- 上記研究計画書の英文要旨+表紙（A4 サイズ、英文 1,000 ワード以内、PDF 形式）

※研究計画書本文の字数制限に参考文献等は含まない。

※和文要旨の提出は任意。提出する際にはこちらにも表紙をつけること。

※必ず出願者自身で作成すること。剽窃チェックを行うことがある。

(4) パスポート及び在留カードのコピー ※該当者のみ

- パスポート: 外国籍の者は提出のこと。
- 在留カード: 外国籍の日本国内居住者は在留カードのコピー(表と裏)を提出のこと。

(5) 代表的な論文の写しおよび英文要旨 (PDF) ※必須

下記論文と要旨にはそれぞれ表紙をつけること。下記 ICU ウェブサイトより所定のフォーマットをダウンロードし作成すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 代表的な論文の写し 1 部
- 上記論文の英文要旨 1 部（A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式）
または代表的な論文がない場合は、下記を提出すること。
- 卒業論文の写し 1 部
- 上記論文の英文要旨 1 部（A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式）

※上記論文について、日本語・英語以外の言語で執筆した場合は、下記を提出すること。

- オリジナル言語論文の写し 1 部
- 上記論文の内容が十分に理解できる英文要旨 1 部 (A4 サイズ、1,500 ワード程度、PDF 形式)
※必ず出願者自身で作成したものを提出すること。剽窃チェックを行うことがある。

(注意) P.13 の出願資格(11)に該当する者の出願書類は、資格審査の後、指示する。

(6) 英語能力試験の結果 (TOEFL/IELTS 提出の場合) ※該当者のみ

TOEFL

- エントリーフォームに Appointment number を入力し、Test Taker Score Report の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- TOEFL iBT Home Edition のスコアの提出も認める。

(注) TOEFL の ITP (Institutional Testing Program) のスコア及び MyBest™ スコアは認められない。

IELTS

- エントリーフォームに TRF (Test Report Form) number を入力し、Test Report Form の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。

(注) IELTS の General Training Module のスコア及び One Skill Retake は認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

(7) 「検定料支払いウェブサイト」申込内容照会結果画面の写し ※必須

- 「検定料支払いウェブサイト」で支払い完了後、「申込内容照会結果画面」を PDF ファイルに保存し、提出すること。
- PDF ファイルとして保存できない場合は、スクリーンショットによる画像として保存してもよい。

(8) 出願書類チェックリスト(PDF) ※必須

- 送信する書類を確認し、各項目にチェックをつけること。
- 下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードする。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

③志願者から提出する書類

下記の出願書類は、「IB Teacher Advanced Certification Program フォーム」より提出すること。

(1) 職務経歴書 (PDF) ※必須

- これまでの職務経歴についてまとめたもの(様式は任意、A4 サイズ)。英文で作成すること(和文提出は任意)。

(2) 教員免許状もしくはそれに準ずる資格認定証の写し (PDF) ※必須

- いずれかの国の教員免許またはそれに準ずる資格をもつことが証明できるもの。日本語・英語以外の言語で書かれた書類の場合は、P.34「1. 出願書類についての補足説明(3)」を参照のこと。

(3) 教育の研究・実践に関する業績等調書 (PDF) ※任意

- これまでの教育の研究・実績についてまとめたもの(様式は任意、A4 サイズ)。和文または英文で作成すること。

(iv) 入学手続

博士前期課程本科学生に準ずる。(P.18 参照)

⇒ P.34 「D. 共通事項」も参照のこと

⇒ ICU トーチリレー大学院新入学生奨学金については、P.39 参照。

B. 博士後期課程 本科学生

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

2026 年 4 月入学	2026 年 9 月入学
(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者、および 2026 年 3 月末までに取得見込みの者。	(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者、および 2026 年 8 月末までに取得見込みの者。
(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 3 月末までに授与される見込みの者。	(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 8 月末までに授与される見込みの者。
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 3 月末までに授与される見込みの者。	(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 8 月末までに授与される見込みの者。
(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 3 月末までに授与される見込みの者。	(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 8 月末までに授与される見込みの者。
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 3 月末までに授与される見込みの者。	(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および 2026 年 8 月末までに授与される見込みの者。
(6) 文部科学大臣の指定した者。	(6) 文部科学大臣の指定した者。
(7) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者。(2026 年 3 月末までに 24 歳に達する者を含む。志願者は、秋季選考志願者は 2025 年 6 月 13 日<必着>まで、春季選考志願者は 2025 年 9 月 30 日<必着>までに、本学学務部大学院事務グループに所定の申請書類を提出し、本学大学院の資格審査を受けること)	(7) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者。(2026 年 8 月末までに 24 歳に達する者を含む。志願者は、2026 年 1 月 6 日<必着>までに、本学学務部大学院事務グループに所定の申請書類を提出し、本学大学院の資格審査を受けること)

※※日本国籍を有しない者で、入学時までに有効な中長期の在留資格(「留学」「永住」等。「短期滞在」は不可)を保持しない場合、4 月入学春季選考に出願することはできません。4 月入学秋季選考、或いは、9 月入学選考に出願してください。外国籍の方の出願については、あわせて P.36 を参照のこと。

2. 出願手続きについて

本学大学院入学選考の出願手続きや合格発表は、オンラインで行う。志願者は定められた期日までに以下の出願手続きを完了すること。手順詳細は P.8 を参照。出願書類は、書類によって①第三者機関から発行されるもの、②志願者から提出するものがあるため、それぞれ指定の方法で提出すること。

1. 第三者機関から発行される出願書類については、直送依頼の手配をすること。出願期間内に到着するよう、出願期間の2か月前までに手配すること。
2. 出願受付期間内に ICU ウェブサイト上の「検定料支払いウェブサイト」にアクセスし、検定料の支払いを完了すること。
3. 同期間内に「エントリーフォーム(本科学生)」にアクセスし、必要事項を入力し、志願者から提出の出願書類をアップロードし送信すること。

※複数の課程・在籍種別に出願する場合は、それぞれに必要な出願書類を別々に用意・提出する必要がある。

- ✓ オンライン提出の出願書類は、出願する課程・在籍種別ごとにそれぞれ入力・アップロード・送信を行い、検定料の支払いもそれぞれに完了すること。
- ✓ 直送が必要な書類は、出願する課程・在籍種別ごとに直送手配をすること。

3. 出願書類

- それぞれ指示された方法で出願期間内に提出すること。
- 所定様式は全て、下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードすること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 本学大学院窓口では一切受け付けない。
- 書類不備の場合には入学選考を受けることはできない。
- 提出された書類の返却、差し替えは受け付けない。

①第三者機関発行の書類

下記の出願書類は、発行機関から本学大学院に直送されるよう手配すること。

第三者機関からの提出方法

・オンラインで提出

電子ファイルにて提出する場合は、第三者機関から本学の下記「Email」宛に送信されるよう手配すること。
(本人からの電子ファイルでの送付は認めない。)

・郵送で提出

第三者機関が電子ファイルでの発行を行っていない場合は、郵送にて第三者機関から直接本学に送られるように手配すること。あて先は下記「出願書類郵送先」。

Email: gs-adm@icu.ac.jp

出願書類郵送先: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

(1) 修士課程の成績証明書、英文1通 ※必須

- 大学院在籍中の全学年分(編入前や留学先の成績証明書も含む)提出のこと。(2か月以内の短期留学の場合は任意)
- 出願期間最終日より遡り3か月以内に発行されたものを提出すること(既に修了している場合は3か月以上前のものでも可)。

※P.34「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

(2) 修士課程修了(見込)証明書、英文1通 ※必須

- 出願期間最終日より遡り3か月以内に発行されたものを提出すること(既に修了している場合は3か月以上前のものでも可)。

も可)。

- 修了(見込)年月日および授与(見込)学位名が確認できるものを提出すること。学位名の記載がない場合は、学位名がわかる証明書を別に提出すること。
- 修了(見込)年月日は、P.24 の出願資格に記載の条件を満たす必要がある。4 月入学を希望する者は 2026 年 3 月末日まで、9 月入学を希望する者は 2026 年 8 月末日までの修了(見込)年月日であること。

(出願時に修了見込であった者が合格した場合、後日修了証明書を提出することが求められるが、修了年月日が上記日付以降であった場合はその時点で本学大学院への入学が取り消しとなる。)

※P.34「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

記載のとおり証明書を提出できない場合

所属する大学・研究機関が英文の証明書を発行しない場合、本学へ直送(郵送、オンラインともに)していない場合、証明する書類が志願者本人所有の成績・学位記のみの場合など、上記の提出方法や条件に合った証明書を提出できない場合は、P.34 「D. 共通事項」の「1. 出願書類についての補足説明」を参照すること。

(3) 英語能力試験の結果(TOEIC 提出の場合) ※該当者のみ

TOEIC については、試験実施機関発行の Official Score を、本学大学院宛に直送手配とすること。TOEIC を国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する公開テストスコア確認サービスを通じてのオンライン提出も受け付ける。請求方法は P.35 を参照のこと。直送依頼から本学に直送されるまで時間がかかることがあるため、出願期間より前に到着してもよいので、早めに手配を依頼すること。

オンライン提出をする場合: 手続き完了後、エントリーフォームに Official Score Certificate(公式認定証)の写しを提出すること
(注)TOEIC の IP などの Institutional Testing Program のスコアは認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- 本学大学院博士前期課程修了(見込)の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本大学院宛直送)を提出すること。

【Official Score 直送を依頼する際に注意すべき点】

- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- Listening & Reading Test のスコアを提出のこと(Speaking & Writing Test のスコアは認められない)。

日本国外で受験した試験については直送手配を行っていない場合があるので、受験した国の TOEIC 実施機関に問い合わせること。直送手配による提出ができない場合、TOEIC スコアは受け付けられないため、TOEFL か IELTS を選択すること。

(4) 入学後指導内諾確認書(所定用紙) ※必須

- 博士後期課程に入学を希望する者は、出願に先立ち、研究指導を仰ぎたい博士後期課程担当教員と連絡を取り、入学が許可された場合に志願者の研究指導教授となることの内諾の署名とコメントを、入学後指導内諾確認書に得ること。教員一覧は、ICU ウェブサイトを参照のこと。**ACADEMICS>大学院>教員一覧**
- 所定用紙は ICU ウェブサイトよりダウンロードできる。
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙
- 教員より本学大学院宛に直送※するよう依頼すること。

※E メール添付による提出(宛先: gs-adm@icu.ac.jp)。

(5) 推薦状 ※任意

- 本人の学業能力、研究能力、将来性がわかる推薦者より、本学大学院宛(宛先: gs-adm@icu.ac.jp)に E メールにて直送するよう依頼すること。
- 様式は任意、A4 サイズ。

- 所定用紙を使う場合は、下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードのこと。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

②志願者から提出する書類

下記の出願書類は、ICU ウェブサイト「エントリーフォーム(本科学生)」から提出すること。

※アップロードできる PDF ファイルのサイズ(容量)は、合計で 5MB までのため注意すること。

(1) 願書 (Excel) ※必須

- 下記 ICU ウェブサイトより所定の願書をダウンロードし、必要事項をもれなく入力すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(2) 顔写真 ※必須

顔写真のデータ(jpeg 形式または png 形式)を用意すること。

- カラー・白黒どちらでも可
- 出願前 3 か月以内に撮影した志願者本人の写真であること
- 志願者本人のみが写っているもの
- 正面向き、上半身(胸から上、顔がはっきりわかるもの)、無帽、無背景であること(顔に影がないもの)
- 目元輪郭を隠していないこと
- ピントが合っていて、鮮明であること
- 画像に加工を施していないこと

(3) 研究計画書および研究計画書英文要旨 (PDF) ※必須

研究計画書は選考の際の重要な資料となるので、研究の課題、目的、背景、方法、意義等についてできるだけ具体的に記入すること。下記 ICU ウェブサイトより所定の表紙をダウンロードし、研究計画書と要旨にそれぞれつけること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 研究計画書+表紙 (A4 サイズ、和文 4,000 字以内または英文 3,000 ワード以内、PDF 形式)
- 上記研究計画書の英文要旨+表紙 (A4 サイズ、英文 1,000 ワード以内、PDF 形式)

※研究計画書本文の字数制限に参考文献等は含まない。

※和文要旨の提出は任意。提出する際にはこちらにも表紙をつけること。

※必ず出願者自身で作成すること。剽窃チェックを行うことがある。

(4) パスポート及び在留カードのコピー ※該当者のみ

- パスポート: 外国籍の者は提出のこと。
- 在留カード: 外国籍の日本国内居住者は在留カードのコピー(表と裏)を提出のこと。

(5) 修士の学位論文の写しおよび要旨 (PDF) **Set A** ※必須

下記論文と要旨にはそれぞれ表紙をつけること。下記 ICU ウェブサイトより所定のフォーマットをダウンロードし作成すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 修士の学位論文の写し+表紙
- 上記論文の英文要旨+表紙 (A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式)
- 上記論文の和文要旨の提出は任意。提出する場合はこちらにも表紙をつけて提出すること。(A4 サイズ、2,000 字以内、PDF 形式)

※必ず出願者自身で作成したものを提出すること。剽窃チェックを行うことがある。

【上記の提出ができない以下の場合は、Set B~D のいずれかの論文を提出すること】

◆修士論文が課されなかった場合は **Set B**

- 修士論文に代わる学術論文(英文または和文)の写し+表紙

※新たに作成してもよいが、②(3)で提出する研究計画書と同じものは不可。

- 上記学術論文の英文要旨＋表紙 (A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式)
- 上記学術論文の和文要旨＋表紙の提出は任意。提出する場合はこちらにも表紙をつけて提出すること。(A4 サイズ、2,000 字以内、PDF 形式)

◆修士論文作成中の場合は **Set C**

- 作成中の修士論文の英文要旨＋表紙 (A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式)
- その他、下記の提出は任意とする。提出する場合はそれぞれ表紙をつけること。
 - ・ 作成中の修士論文の和文要旨＋表紙 (A4 サイズ、2,000 字以内、PDF 形式)
 - ・ 修士論文に代わる学術論文の写し＋表紙
 - ・ 上記学術論文の英文要旨＋表紙 (A4 サイズ、1,500 ワード以内、PDF 形式)
 - ・ 上記学術論文の和文要旨＋表紙 (A4 サイズ、2,000 字以内、PDF 形式)

◆修士論文を日本語・英語以外の言語で執筆した場合は **Set D**

- オリジナル言語論文(全文)の写し＋表紙
- 上記論文の内容が十分に理解できる英文要旨＋表紙 (A4 サイズ、1,500 ワード程度、PDF 形式)
- 上記論文の和文要旨の提出は任意。提出する場合はこちらにも表紙をつけて提出すること。(A4 サイズ、2,000 字以内、PDF 形式)

(6) 出版済みの学術論文、学術書の一章、学会発表論文などの写し ※任意

- 該当する実績があれば提出のこと。なお、多数の実績がある場合は主たる実績を提出すること。(単著・共著を問わないが、共著の場合には、自分の果たした役割と論文の執筆箇所を明示すること。)
- 表紙をつけること。下記 ICU ウェブサイトより所定のフォーマットをダウンロードし作成すること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(7) 英語能力試験の結果(TOEFL/IELTS 提出の場合) ※該当者のみ

TOEFL

- エントリーフォームに Appointment number を入力し、Test Taker Score Report の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- TOEFL iBT Home Edition のスコアの提出も認める。

(注) TOEFL の ITP (Institutional Testing Program) のスコア及び MyBest™ スコアは認められない。

IELTS

- エントリーフォームに TRF (Test Report Form) number を入力し、Test Report Form の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。

(注) IELTS の General Training Module のスコア及び One Skill Retake は認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- 本学大学院博士前期課程修了(見込)の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業/修了(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

(8) 「検定料支払いウェブサイト」申込内容照会結果画面の写し ※必須

- 「検定料支払いウェブサイト」で支払い完了後、「申込内容照会結果画面」を PDF ファイルに保存し、提出すること。
- PDF ファイルとして保存できない場合は、スクリーンショットによる画像として保存してもよい。

(9) 出願書類チェックリスト ※必須

- 送信する書類を確認し、各項目にチェックをつけること。
- 下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードする。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(注意)P.24 の出願資格(7)に該当する者の出願書類は、資格審査の後、指示する。

⇒ P.34 「D. 共通事項」も参照のこと

4. 入学手続

合格者は下記のものを、定められた期日までに提出し、入学手続を完了すること。入学手続に必要な書類は合格発表後にメールにて送付する。手続きの詳細は合格者に案内される、「入学手続要項」もしくはウェブサイト「Entrance Procedures Website」で確認し、その指示に従って手続を行うこと。

選考種別	2026 年 4 月入学	
	秋季入学選考	春季入学選考
入学手続 締 切 日	2025 年 11 月 18 日(火)消印有効	2026 年 3 月 6 日(金)消印有効
入学手続 必 要 書 類	1. 誓約および身元引受書等、本学で指定する入学手続書類 2. 入学金 3. 初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分	
修了証明書 等提出締切	2026 年 4 月 10 日(金)	
	新卒者の場合、修了証明書(ただし、本学大学院修了者は不要)	
入学辞退に つ い て	2026 年 3 月 31 日(火)	
	入学手続を完了した後に上記期限までに定められた手続きにより入学の辞退を申し出た場合は、入学金を除く初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分を返還する。入学辞退の手続方法は「入学辞退と授業料・施設費の返還について」を参照のこと。	

選考種別	2026 年 9 月入学	
入学手続 締 切 日	2026 年 6 月 15 日(月)入学手続書類提出および入学金納入 2026 年 8 月 10 日(月)授業料および施設費納入	
	注)国外志願者のうち、外国籍の日本国外居住者の入学手続き: 2026 年 5 月 29 日(金)在留資格認定証明書オンライン申請フォームの提出 2026 年 6 月 15 日(月)入学手続書類提出および入学金納入 2026 年 8 月 10 日(月)授業料および施設費納入	
入学手続 必 要 書 類	1. 誓約および身元引受書等、本学で指定する入学手続書類 2. 入学金 3. 初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分	
修了証明書 等提出締切	2026 年 9 月 4 日(金)	
	新卒者の場合、修了証明書(ただし、本学大学院修了者は不要)	
入学辞退に つ い て	2026 年 8 月 31 日(月)	
	入学手続を完了した後に上記期限までに定められた手続きにより入学の辞退を申し出た場合は、入学金を除く初年度授業料の 1 学期分および初年度施設費の 1 学期分を返還する。	

C. 博士前期課程 研究生

研究生とは、すでに修士の学位を取得している者、またはこれに準ずる者で、本大学院の研究科において特定の授業科目を履修し、または研究指導を受けることを希望する者をいう。出願資格は、博士後期課程本科学生に準ずる(P.24 参照)。

入学時期は本科学生に準ずる。在学期間は原則として1年間である。ただし研究生としての継続在学を希望するときは、所定の手続きを経て学長が更新を許可することがある。

研究生が履修した科目については、本人の申し出があれば、成績証明書が発行される。

研究生には本学学生寮への入寮、学割などの申請資格は与えられない。また在留資格「留学」で在留する研究生は、1週間に10時間以上の授業時間数分の科目履修が必要となる。

研究生としての入学は書類選考によって決定されるものであるが、大学院での研究指導および講義を十分に理解できるだけの日本語および英語の能力(読む、書く、聞く、話す力)が要求される。

1. 入学選考方法および日程

書類選考により可否を判定する。日程はP.7の入学選考日程に準ずる。

2. 出願手続きについて

博士前期課程本科学生に準ずる(P.14 参照)。手続きの手順詳細はP.8 参照。

3. 出願書類

- それぞれ指示された方法で出願期間内に提出すること。
- 所定用紙はすべて、ICU ウェブサイトよりダウンロードすること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 本学大学院窓口では一切受け付けない。
- 書類不備の場合には入学選考を受けることはできない。
- 提出された書類の返却、差し替えは受け付けない。

①第三者機関発行の書類

下記の出願書類は、発行機関から本学大学院に直送されるよう手配すること。

第三者機関からの提出方法

・オンラインで提出

電子ファイルにて提出する場合は、第三者機関から本学の下記「Email」宛に送信されるよう手配すること。
(本人からの電子ファイルでの送付は認めない。)

・郵送で提出

第三者機関が電子ファイルでの発行を行っていない場合は、郵送にて第三者機関から直接本学に送られるように手配すること。あて先は下記「出願書類郵送先」。

Email: gs-adm@icu.ac.jp

出願書類郵送先: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

(1) 修士課程での成績証明書、英文1通 ※必須

- 大学院在籍中の全学年分(編入前や留学先の成績証明書も含む)提出のこと。(2か月以内の短期留学の場合は任意)
- 出願期間最終日より遡り3か月以内に発行されたものを提出すること(既に修了している場合は3か月以上前のものでも)

可)。

※P.34「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

(2) 修士課程修了証明書、英文 1 通 ※必須

- 出願期間最終日より遡り 3 か月以内に発行されたものを提出すること(既に修了している場合は 3 か月以上前のものでも可)。
- 修了(見込)年月日および授与(見込)学位名が確認できるものを提出すること。学位名の記載がない場合は、学位名がわかる証明書を別に提出すること。
- 修了(見込)年月日は、P.24 の出願資格に記載の条件を満たす必要がある。4 月入学を希望する者は 2026 年 3 月末日まで、9 月入学を希望する者は 2026 年 8 月末日までの修了(見込)年月日であること。
(出願時に修了見込であった者が合格した場合、後日修了証明書を提出することが求められるが、修了年月日が上記日付以降であった場合はその時点で本学大学院への入学が取り消しとなる。)

※P.34「1. 出願書類についての補足説明」も参照のこと。

記載のとおりに証明書を提出できない場合

所属する大学・研究機関が英文の証明書を発行しない場合、本学へ直送(郵送、オンラインともに)していない場合、証明する書類が志願者本人所有の成績・学位記のみの場合など、上記の提出方法や条件に合った証明書を提出できない場合は、P.34「D. 共通事項」の「1. 出願書類についての補足説明」を参照すること。

(3) 入学後指導内諾確認書(所定用紙) ※必須

- 研究生として入学を希望する者は、出願に先立ち、研究指導を仰ぎたい教員と連絡を取り、入学が許可された場合に志願者の研究指導教授となることの内諾の署名とコメントを、入学後指導内諾確認書に得ること。教員一覧は、ICU ウェブサイトを参照のこと。**ACADEMICS>大学院>教員一覧**
- 所定用紙は下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードできる。
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙
- 教員より本学大学院宛に直送※するよう依頼すること。
※E メール添付による提出(宛先: gs-adm@icu.ac.jp)。

(4) 2 通以上の推薦状(推薦者より本学大学院宛直送のこと) ※必須

- 本人の学業能力、研究能力、将来性がわかる推薦者より、本学大学院宛(宛先: gs-adm@icu.ac.jp)に E メールにて直送するよう依頼すること。
- 様式は任意、A4 サイズ。
- 所定用紙を使う場合は、下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードのこと。
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(5) 英語能力試験の結果(TOEIC 提出の場合) ※該当者のみ

TOEIC については、試験実施機関発行の Official Score を、本学大学院宛に直送手配とすること。TOEIC を国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する公開テストスコア確認サービスを通じてのオンライン提出も受け付ける。請求方法は P.35 を参照のこと。直送依頼から本学に直送されるまで時間がかかることがあるため、出願期間より前に到着してもよいので、早めに手配を依頼すること。

オンライン提出をする場合: 手続き完了後、エントリーフォームに Official Score Certificate(公式認定証)の写しを提出すること。

(注) TOEIC の IP などの Institutional Testing Program のスコアは認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- 本学大学院博士前期課程修了(見込)の場合

- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業/修了(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

【Official Score を依頼する際に注意すべき点】

- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- Listening & Reading Test のスコアを提出のこと(Speaking & Writing Test のスコアは認められない)。
- 日本国外で受験した試験については直送手配を行っていない場合があるので、受験した国の TOEIC 実施機関に問い合わせること。直送手配による提出ができない場合、TOEIC スコアは受け付けられないため、TOEFL か IELTS を選択すること。

②志願者から提出する書類

下記の出願書類は、ICU ウェブサイト「エントリーフォーム(研究生)」から提出すること。

※アップロードできる PDF ファイルのサイズ(容量)は、合計で 5MB までのため注意すること。

(1) 願書(Excel) ※必須

- 下記 ICU ウェブサイトより所定の願書をダウンロードし、必要事項をもれなく入力すること。
ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(2) 顔写真 ※必須

顔写真のデータ(jpeg 形式または png 形式)を用意すること。

- カラー・白黒どちらでも可
- 出願前 3 か月以内に撮影した志願者本人の写真であること
- 志願者本人のみが写っているもの
- 正面向き、上半身(胸から上、顔がはっきりわかるもの)、無帽、無背景であること(顔に影がないもの)
- 目元輪郭を隠していないこと
- ピントが合っていて、鮮明であること
- 画像に加工を施していないこと

(3) 研究計画書および研究計画書英文要旨(PDF) ※必須

研究計画書は選考の際の重要な資料となるので、研究の課題、目的、背景、方法、意義等についてできるだけ具体的に記入すること。下記 ICU ウェブサイトより所定の表紙をダウンロードし、研究計画書と要旨にそれぞれつけること。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

- 研究計画書+表紙 (A4 サイズ、和文 4,000 字以内または英文 3,000 ワード以内、PDF 形式)
- 上記研究計画書の英文要旨+表紙 (A4 サイズ、英文 1,000 ワード以内、PDF 形式)

※研究計画書本文の字数制限に参考文献等は含まない。

※和文要旨の提出は任意。提出する際にはこちらにも表紙をつけること。

※必ず出願者自身で作成すること。剽窃チェックを行う可能性がある。

(4) 英語能力試験の結果(TOEFL/IELTS 提出の場合) ※該当者のみ

TOEFL

- エントリーフォームに Appointment number を入力し、Test Taker Score Report の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。
- TOEFL iBT Home Edition のスコアの提出も認める。

(注) TOEFL の ITP (Institutional Testing Program) のスコア及び MyBest™ スコアは認められない。

IELTS

- エントリーフォームに TRF (Test Report Form) number を入力し、Test Report Form の写しを提出すること。
- 出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする。

(注) IELTS の General Training Module のスコア及び One Skill Retake は認められない。

【以下のいずれかに該当する志願者は提出不要】

- 第一言語が英語の場合
- 本学大学院博士前期課程修了(見込)の場合
- すべての科目を英語で行う大学または大学院で全学年履修し、卒業(見込)の場合。ただし、大学所在国の公用語が英語でない場合は、授業がすべて英語で行われていることを証明する大学からの書類(本学大学院宛直送)を提出すること。

(5) 「検定料支払いウェブサイト」申込内容照会結果画面の写し **※必須**

- 「検定料支払いウェブサイト」で支払い完了後、「申込内容照会結果画面」を PDF ファイルに保存し、提出すること。
- PDF ファイルとして保存できない場合は、スクリーンショットによる画像として保存してもよい。

(6) 出願書類チェックリスト (PDF) **※必須**

- 送信する書類を確認し、各項目にチェックをつけること。
- 下記 ICU ウェブサイトよりダウンロードする。

ADMISSIONS>大学院>入学選考>募集要項・所定用紙

(7) パスポート及び在留カードのコピー **※該当者のみ**

- パスポート: 外国籍の者は提出のこと。
- 在留カード: 外国籍の日本国内居住者は在留カードのコピー(表と裏)を提出のこと。

(注意)P.24 の出願資格(7)に該当する者の出願書類は、資格審査の後、指示する。

4. 入学手続

博士後期課程本科学生に準ずる。(P. 29 参照)

⇒ P.34 「D. 共通事項」も参照のこと

D. 共通事項

1. 出願書類についての補足説明

- (1) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書（+学位の記載がない場合は学位証明書）のいずれかまたは全てについて、出身学校から英文の証明書が発行されない場合は、下記①②③を郵送（書留等郵便追跡できるもの）で提出すること。

①オリジナル言語の証明書原本

②①の英文翻訳文（自身で用意するのでも可）

③大使館や自国公証処等の公的機関が発行する「公証書」（①②を用意し大使館や自国公証処等の公的機関で翻訳公証の手続きをすること）

また IB Teacher Advanced Certification Program 希望者に提出が課されている証明書類が和文・英文以外の場合についても同様に上記①②③を提出すること。

- (2) 卒業・修了（見込）証明書や成績証明書については、郵送で送る場合、必ず「厳封」のものを提出すること。「厳封」とは、書類を発行した機関で封筒に入れ、封筒のふたを糊付けし封緘した上に、印やスタンプを押してある状態。出身学校に証明書発行を依頼する際は、この「厳封」の状態で行ってもらうよう依頼すること。下記はいずれも「厳封」とはみなされず無効であるので注意すること。

- 封筒に入っていないもの
- 封筒に入っているが封がされていないもの／開封されたもの
- 封筒に入っているが、書類の発行機関ではなく志願者本人により封がされたもの

【出身学校から英文の成績証明書、卒業・修了（見込）証明書、学位証明書が直送されない場合、以下デジタル証明書プラットフォームを介した証明書の提出を認める】

- CHSI (CSSD)
- My eQuals
- Parchment

記載のないものについては大学院事務グループに問い合わせること。

- (3) 卒業・修了（見込）証明書や成績証明書について、出身学校が証明書発行を行なっておらず、証明するものが志願者本人の手元にある原本のみである場合は、大学院事務グループに問い合わせること。
- (4) 証明書等記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍個人事項証明書等）を添付すること。
- (5) 大学に転入・編入している場合は、その前に在学していた学校（大学・短大・高等専門学校・専門学校など）の成績証明書（本学大学院直送）も提出すること。
- (6) 現在大学院に在籍している場合は、在学していた大学院の退学証明書（厳封のもの）も入学後直ちに提出すること。
- (7) ICU ウェブサイトの ADMISSIONS＞大学院＞Q&A も参照のこと。

2. 検定料の払込方法について

本科学士の検定料は 35,000 円、研究生の検定料は 22,000 円とする。

支払いは出願期間最終日の 17:00（日本時間/JST）までに完了すること。締切り後の手続きは一切受け付けない。

支払方法	クレジットカード(受験生本人の名義でなくともよい) VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS
注意事項	1. 検定料のほかに、事務手数料(本科学士 1,005 円、研究生 762 円)が別途かかる。 2. 検定料の支払いが完了しないと、出願手続きが完了しないため、締切までに余裕をもって支払い手続きをすること。 3. 一旦支払った検定料および事務手数料は、事情の如何にかかわらず返還しない。 4. 出願期間内に検定料の支払いが完了しても、他の出願手続き(オンラインエントリーおよび郵送出願書類の提出)が各締切までに完了しなかった場合には、出願を受理できない。

3. 英語能力試験 (TOEIC) Official Score の請求方法について

英語能力試験スコアとして TOEIC を提出する場合、英語能力試験の Official Score (出願期間最終日より遡り 2 年以内のものに限り有効とする)は、下記を参照のうえ本学大学院宛に直送を手配すること。直送には時間がかかることがあるので、出願機関の 2 か月前には手配すること。また願書の該当欄に、英語能力試験の受験日および Official Score 送付依頼日を入力すること。

Official Score 請求先

TOEIC (Test of English for International Communication)

日本国内で受験した TOEIC Listening & Reading 公開テストの Official Score Certificate (公式認定証)は、試験実施機関である国際ビジネスコミュニケーション協会の公式認定証直送制度を利用し、本学大学院へ直送すること。詳細は TOEIC ウェブサイト「TOEIC 公開テスト公式認定証直送制度のご案内」(<http://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score/>)にて確認すること。直送先は以下のようにすること。

- ・ 送付先学校機関名: 国際基督教大学
- ・ 送付先住所: 〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2
- ・ 送付先部署・係: 大学院入学選考担当

直送に関し質問があれば「(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター 公式認定証直送係」に問い合わせること。

日本国外で受験した TOEIC 公開テストの Official Score Certificate については、直送手配を行っていない場合があるので、受験した国の TOEIC 実施機関に問い合わせること。直送手配による提出ができない場合、TOEIC スコアは受け付けられないため、TOEFL か IELTS のスコアを提出すること。

公開テスト スコア確認サービスの手続き

TOEIC を日本国内で受験した志願者は国際ビジネスコミュニケーション協会が提供する「公開テスト スコア確認サービス」を通じたオンライン提出も受け付ける。詳細は「公開テスト スコア確認サービスのご案内」(<https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html>)を確認の上、手続きをすること。

名称: ICU GRADUATE SCHOOL

申請コード: 00011102

(注) TOEIC の IP などの Institutional Testing Program のスコアは認められない。

4. 外国籍の方の出願について

日本国籍を有しない者で、入学時までには有効な中長期の在留資格（「留学」「永住」等。「短期滞在」は不可）を保持しない場合、4月入学春季選考に出願することはできない。4月入学秋季選考、或いは、9月入学選考に出願すること。

その他、出願の際には以下の点に留意すること。

- ① 出願書類に、パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）及び在留カードのコピー（日本在住の方のみ、表裏）を提出すること。
- ② 出願を希望する者は、パスポートの申請手続について自国政府の当該部署に確認すること。パスポートの発給に要する期間は国によって異なるが、申請後、ある程度の時間が必要となる。志願者はパスポートの有効期限に留意し、常に有効であるよう注意すること。
- ③ 外国籍の学生（聴講生を除く）は、通常「留学」ビザの取得が必要となる。この「留学」ビザを速やかに得るための申請方法の詳細は、合格者に合格通知と共に通知される「ENTRANCE PROCEDURES GUIDE」に記載されている。大学は、海外在住の合格者の「留学」ビザ取得手続きの一部として、合格者に代わり、出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」（以下 CoE）の交付を申請する。交付後、CoE を大学が合格者に送付するので、合格者は最寄りの日本大使館/領事館で CoE を提示すること。通常は提出から数日後に「留学」ビザが発給される。

本学へ入学を許可され、入学手続（初年度納付金および手続書類の提出）を完了したものについて、上記の通り本学が本人に代わって出入国在留管理庁に CoE の代理申請を行う。ビザ関係書類の締切日が、**4月入学秋季選考合格者は2025年11月18日、9月入学選考合格者は2026年5月29日**と、9月入学選考合格者は他の入学手続の締切日より早くなるので注意すること。詳細は P.18 または P.29 の「4. 入学手続」の頁を参照。

合格発表後、CoE 申請締め切りまでの期間が短いため、特に発行に時間がかかる下記の必要書類は十分前もって準備すること。

- パスポート

上記②の通り。CoE 申請においてもパスポートのコピーが必要なため、出願時点で有効なパスポートを持っているようにすること。

- 資金源根拠資料

外国籍の合格者は、いかなる在留資格でも、この書類を提出する必要がある。留学ビザを申請する学生は、在学中に必要な全ての支出をカバーする十分な資金があることを日本政府に対して書面で証明する必要がある（ICU に在学中の授業料、施設費は除く）。そのために、学生がしっかりした財政基盤を有し（最低 10 万円/月額なので残高金額が 120 万円（10 万円×12 ヶ月）を超えていることが必要。）、それを証明できるかは法務省が審査する上で、大変重要となる。

ICU に留学する間に必要な年間費用（概算）は、ICU 大学ウェブサイトで確認すること。

資金源根拠資料は、下記のいずれかを用意すること。（原本に限る。コピー不可）

- 預金者（経費支弁者）の名前、預金残高が記載されている銀行が発行した公式な預金残高証明書（銀行印、銀行公式のサインが入ったもの）
- 十分な資金があることが記載されており、銀行の公印が押されているか担当官の署名の入った、銀行のレターヘッドが使用されている文書
- 政府または他の経費支弁機関より発行されている、経費支弁学期数及び経費支弁額（日本円かアメリカドル）が表示されている公的文書

* もし日本円またはアメリカドルでの記載が難しい場合は、他の通貨も可能とする。

(資金源根拠資料の例)



ICU Bank

June 1, 20XX

Taro Kokusai
10-2, Osawa 3-chome,
Mitaka-shi, Tokyo, Japan

To Whom It May Concern,

Please be advised that the above mentioned has been a customer of ICU Bank since April 1, 20XX and has a total current balance of \$10,000 as of today.

If you have any questions or need additional information, please feel free to contact us at 0422-33-XXXX.

Thank you,

J. Smith

John Smith
Customer Service
XXX Branch

Official certificate of account balance should;

- indicate the account holder name
- indicate the account balance
- be printed on original letterhead stationery with official stamp or with signature of a bank official

残高証明書
ACCOUNT BALANCE CERTIFICATE



Date: 1/6/20XX
Day/Month/Year

TARO KOKUSAI 様
国岡 太郎 様



XXX Branch
0422-33-XXXX

20XX年6月1日現在の上記ご名義の下記勘定残高につき相違ないことを証明いたします。
We hereby certify that the balance of the above account holder with us as of 1/6/20XX is as indicated below.

ACCOUNT	CURRENCY	BALANCE	REMARKS
SAVING ACCOUNT	JPY	1,000,000	

* AMOUNT AMENDED IS INVALID.

Official certificate of account balance should;

- indicate the account holder name
- indicate the account balance
- be printed on original letterhead stationery with official stamp or with signature of a bank official

- ④ 希望する学生は、入学後、本学の日本語教育プログラム(JLP: Japanese Language Program)を履修することが可能である。ただし、このプログラムは学生個人の選択により任意で履修するものであり、大学院で修士・博士の学位を取得するのに必要な単位には算入されない(成績証明書には記載される。)日本語教育プログラムを履修したい学生は、3月(春学期履修希望者)・8月(秋学期・冬学期履修希望者)に実施されるプレースメント・テストを受ける必要がある。

5. 学費

		博士前期課程				博士後期課程
		心理・教育学／ 公共政策・社会研究／ 比較文化専攻		理学専攻		本科学士 (注3)
		本科学士	研究生	本科学士	研究生	
2026年度 入学金		300,000 円(注1)	150,000 円(注4)	300,000 円(注1)	150,000 円(注4)	300,000 円(注1・2)
2026年度	授業料(年額)	906,000 円		906,000 円		420,000 円
	施設費(年額)	345,000 円		459,000 円		345,000 円
2027年度	授業料(年額)	906,000 円		906,000 円		420,000 円
	施設費(年額)	345,000 円		459,000 円		345,000 円
2028年度	授業料(年額)	906,000 円		906,000 円		420,000 円
	施設費(年額)	345,000 円		459,000 円		345,000 円

(注1) 本学において学士の学位を取得した者に対しては 150,000 円。

(注2) 本学において修士の学位を取得した者は免除する。ただし、修士学位取得後 5 年を経た者を除く。

(注3) 博士後期課程に 3 年以上在学し、博士候補資格を取得した者は、一定の条件の下、授業料、施設費、再入学金の減免(2/3 もしくは全額)を受けることができる。詳細については入学後案内する。

(注4) 研究生の入学金は本科学士の半額とする。ただし研究生が 1 年間に在学期間を延長する場合は、当該年度(延長時)の入学金の 1/4 を徴収する。授業料および施設費は本科学士と同じである。

※本学では、入学後の学費の納入は口座振替(自動引き落とし)制度となる。

6. 日本政府(文部科学省)奨学金留学生へ

日本政府(文部科学省)奨学金留学生として、現在日本の大学に在籍している場合には、ICU 大学院の入学選考に合格しても、文部科学省に対する奨学金延長申請を期日に行い、かつ、その申請書の志望大学欄に ICU を記入していないと、ICU への入学が認められないことがある。また、延長申請が文部科学省に認められない場合もある。現在、在籍している大学の文部科学省奨学金担当者に延長申請について確認すること。

なお、大学推薦による当奨学金を受けている学生は、他大学に進学すると奨学金受給資格を失うため注意すること。

7. 受験時の合理的配慮について

本学大学院の入学選考においては、「障害学生支援に関する基本方針」に基づき、障害のある志願者(視覚障害のある者、聴覚障害のある者、肢体不自由者、病弱者、その他)のために、受験時の合理的配慮を行っている。合理的配慮を必要とする志願者は、本学大学院に出願する前に以下の手順に従い書類を提出すること。申請書に基づいて検討し、それぞれのニーズに応じた配慮を行う。

申請方法:

申請書を郵送する前に必ず電話またはメールで ICU 大学院事務グループまで問い合わせること。

所定の申請書を印刷して必要事項を記載し、医師による診断書とともに本学大学院に郵送すること。

所定用紙は ICU ウェブサイトよりダウンロード可能。**ADMISSIONS>大学院>受験時の合理的配慮**

申請書類提出締切日:

4 月入学秋季選考: 2025 年 6 月 30 日(月)

4 月入学春季選考: 2025 年 10 月 17 日(金)

9 月入学選考: 2026 年 1 月 9 日(金)

8. 奨学金制度(本科学生対象)

本学では、向学心に富みながら、経済的理由により修学困難であることが明らかな大学院の学生に対し、各種の奨学金制度を設けている。それぞれの奨学金の詳細は、以下 ICU ウェブサイトを参照のこと。

○ 国際基督教大学トーチリレー大学院新入学生奨学金(博士前期課程のみ対象)

修学意欲が充分にありながら経済的な援助が必要な学生を支援する制度。返済義務は無く、採用されると入学初年度第1学期目の授業料及び施設費相当額が減免され、さらに学業成績が特に優秀な学生には、3学期分または2学期分相当額の免除が行われる(若干名)。大学院博士前期課程への入学選考出願期間のみ応募を受け付ける。希望者は下記ウェブサイトの募集要項をよく読み、所定の奨学金応募フォームより申請および必要書類の提出を完了すること。

日本語ページ URL: <https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/gs/#tabbtn1>

英語ページ URL: <https://www.icu.ac.jp/en/admissions/finance/gs/#tabbtn1>

○ 国費奨学金

応募に際し、日本語または英語のいずれかの言語能力に関して一定の水準を満たしていることが要件となっている。詳細は下記 ICU ウェブサイトを参照のこと。

<https://www.icu.ac.jp/en/admissions/finance/gs/#tabbtn7>(英語ページのみ)

○ その他奨学金

その他各種奨学金については、下記 ICU ウェブサイトを参照のこと。

日本語ページ URL: <https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/gs/>

英語ページ URL: <https://www.icu.ac.jp/en/admissions/finance/gs/>

国際基督教大学は、教育方針、入学選考、財政支援、雇用もしくはその他の大学プログラム
または諸活動の運営にあたって、人種、肌の色または国籍等による差別をいたしません。

個人情報の取り扱いについて

本学は、『学校法人国際基督教大学個人情報保護方針』、『個人情報保護についての国際基督教大学の基本的考え方』および、『国際基督教大学個人情報の利用目的、外部機関への提供、開示等請求受付窓口等について』に基づき、個人情報を取り扱います。

国際基督教大学 学務部 大学院事務グループ

〒181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2

EMAIL: gs-adm@icu.ac.jp

URL: <http://www.icu.ac.jp>